

令和 7 年度

事業報告書

社会福祉法人 善隣会

特別養護老人ホーム尚古園
サテライト特養尚古園
尚古園デイサービスセンター
サテライト尚古園デイサービスセンター
グループホーム山径
デイサービスセンター山径
尚古園指定居宅介護支援事業所
サテライト尚古園居宅介護支援事業所

目 次

法人本部

1. 善隣会の概要	1
2. 令和7度事業報告	7
3. 運営組織	10
4. 法人教育・研修体系	12
5. 組織図	13

特別養護老人ホーム尚古園

1. 利用者生活支援状況	14
2. 年間行事予定	19
3. 職員研修状況	19
4. 施設実習受け入れ状況	21
5. 在宅サービス受け入れ状況	22
6. ボランティア受け入れ状況	23
7. 食事と栄養	23
8. ひまわり会（利用者の会）活動状況	24
9. ご家族との連携	25
10. 利用者の状況	26

サテライト特養尚古園

1. 利用者生活支援状況	28
2. 年間行事	31
3. 職員研修状況	32
4. 実習生受け入れ状況	32
5. 利用者の状況	33
6. 運営推進会議の開催	34

尚古園デイサービスセンター

1. 利用者生活支援状況	36
2. 会議開催状況	38
3. 職員研修状況	38
4. ボランティア受け入れ状況	39
5. 利用者の状況	40

法人本部



平成 20 年 8 月	尚古園中央デイサービスセンター競輪公益金補助事業により福祉車両を整備
平成 20 年 11 月	サテライト特養尚古園土地・建物を自己保有資産とする
平成 21 年 4 月	デイサービス山径事業開始
平成 21 年 7 月	サテライト特養尚古園短期入所生活介護休止
平成 21 年 8 月	特別養護老人ホーム尚古園受水槽設置工事開始
平成 22 年 3 月	尚古園デイサービスセンター日本財団補助事業により福祉車両を整備
平成 22 年 8 月	サテライト特養尚古園スプリンクラー設備費、甲府市助成金交付決定
平成 22 年 9 月	特別養護老人ホーム尚古園浴室棟増築工事完成
平成 22 年 11 月	サテライト特養尚古園・尚古園中央デイサービスセンタースプリンクラー設置工事完成
平成 23 年 9 月	サテライト特養尚古園 高圧電気設備の全面更新
平成 24 年 4 月	特別養護老人ホーム尚古園 居室廊下等全面改修工事(8 月終了) 照明器具省エネ改修工事(尚古園・尚古園デイ・グループホーム)
平成 24 年 9 月	尚古園ガス設備工事・業者変更 バルク及び旧配管撤去、新規ガスボンベ保管庫設置(厨房横)
平成 24 年 12 月	尚古園中央デイサービスセンター事業休止
平成 25 年 1 月	サテライト特養尚古園 併設型ショートステイ 6 床開設
平成 25 年 5 月	事業用敷地購入(甲府市緑が丘一丁目 158 番 面積 872.79 m ²)
平成 25 年 8 月	尚古園中央デイサービスセンター事業廃止
平成 25 年 11 月	サテライト特養尚古園 併設型ショートステイ事業廃止
平成 25 年 12 月	特別養護老人ホーム尚古園 中央競馬馬主社会福祉財団補助事業により福祉車両を整備
平成 26 年 4 月	サテライト尚古園デイサービスセンター事業開始(定員 10 名)
平成 26 年 10 月	尚古園空調設備改修
平成 27 年 3 月	サテライト尚古園デイサービスセンター日本財団補助事業により福祉車両を整備
平成 27 年 7 月	サテライト特養尚古園エレベーター改修工事
平成 27 年 10 月	サテライト特養尚古園サッシ入替その他改修工事
平成 28 年 3 月	グループホーム山径エアコン改修工事
平成 28 年 7 月	尚古園短期入所生活介護事業定員変更(定員 8 名→定員 10 名)
平成 28 年 10 月	サテライト特養尚古園多目的室設置工事
平成 29 年 4 月	尚古園、サテライト特養尚古園防犯設備設置工事
平成 29 年 11 月	尚古園居室区分変更工事
平成 29 年 12 月	サテライト特養尚古園ガス給湯器交換工事
平成 29 年 12 月	尚古園デイサービスセンター壁紙張り替え工事
平成 30 年 2 月	尚古園デイサービスセンター昇温配管更新工事
平成 30 年 2 月	尚古園電話設備更新工事
平成 30 年 2 月	尚古園移動式消火設備設置及び火災通報装置連動工事
平成 30 年 4 月	サテライト特養尚古園ガス給湯器交換工事
平成 30 年 5 月	サテライト特養尚古園 2 階、3 階手すり設置工事
平成 30 年 8 月	サテライト特養尚古園排水管改修工事
平成 30 年 10 月	尚古園玄関自動ドア電気錠設置工事
平成 30 年 12 月	尚古園機械浴入れ替え工事
平成 30 年 12 月	尚古園換気扇改修工事
平成 31 年 3 月	尚古園ガス給湯器取替工事
令和 1 年 9 月	緑が丘デイサービスセンター事業休止
令和 2 年 2 月	緑が丘デイサービスセンター事業廃止
令和 3 年 1 月	尚古園プレハブ面会室設置(新型コロナウイルス感染対策用)
令和 3 年 12 月	尚古園新館屋上北側防水改修工事
令和 4 年 1 月	尚古園指定居宅介護支援事業所移転
令和 4 年 3 月	尚古園入所定員増(84 名)認可(尚古園ショートの特養転換)
令和 4 年 3 月	基本財産の処分(尚古園の進入道路(266.5 m ²)を山梨県に売却)
令和 5 年 2 月	尚古園 LED(省エネ設備)改修工事
令和 5 年 3 月	尚古園静養室及び居室プライバシー改修工事

(6)理事会・評議員会開催状況

(理事会)

開催年月日	出席者数	議 決 事 項
令和7年5月21日	理事 6名 監事 2名	・ 令和6年度 事業報告について ・ 令和6年度 決算報告（監査報告）について ・ 育児・介護休業規則の改正について ・ 外国人人材育成事業に係る連帯保証について ・ 理事・監事・評議員の退任について ・ 新理事・監事・評議員の選任について ・ 新評議員選任・解任委員会委員の選任と招集について ・ 定時評議員会の招集と提出議案について
令和7年11月4日	理事 6名 監事 2名	・ 令和7年度補正予算について ・ 尚古園非常電源用発電設備整備工事について ・ 善隣会諸規定の一部改正について ・ 評議員会の招集と提出議案について（決議の省略）
令和8年3月23日	理事 6名 監事 2名	・ 令和7年度補正予算について ・ 令和8年度事業計画について ・ 令和8年度予算について ・ 職員給与規程の改正について ・ 育児・介護休業規則の改正について ・ 臨時評議員会の招集と議題決定について（決議の省略）

(評議員会)

開催年月日	出席者数	議 決 事 項
令和7年6月22日	評議員5名 理事 4名 監事 2名	定時評議員会 ・ 令和6年度 事業報告について ・ 令和6年度 決算報告（監査報告）について ・ 育児・介護休業規則の改正について ・ 外国人人材育成事業に係る連帯保証について ・ 理事・監事・評議員の退任について ・ 新理事・監事・評議員の選任について ・ 新評議員選任・解任委員会委員の選任と招集について ・ 定時評議員会の招集と提出議案について
令和7年11月18日	評議員7名	臨時評議員会（決議の省略） ・ 令和7年度補正予算について ・ 尚古園非常電源用発電設備整備工事について ・ 善隣会諸規定の一部改正について ・ 評議員会の招集と提出議案について（決議の省略）
令和8年3月31日	評議員7名	臨時評議員会（決議の省略） ・ 令和7年度補正予算について ・ 令和8年度事業計画について ・ 令和8年度予算について ・ 職員給与規程の改正について ・ 育児・介護休業規則の改正について ・ 臨時評議員会の招集と議題決定について（決議の省略）

(8) 善隣会職員数（令和8年3月31日現在）

事業所	職 員 数					異 動（年間）			
	正職員	嘱託職員	パート	非常勤	合計	採用	退職	異動 出 入	
法人本部	3	0	0	0	3	0	0	1	1
特別養護老人ホーム 尚古園	42	10	9	2	63	13	14	0	3
サテライト特養 尚古園	10	2	3	0	15	3	4	1	0
尚古園デイサービスセンター	7	2	2	0	11	3	1	2	1
サテライト尚古園デイサービス	3	0	3	0	6	1	1	1	1
グループホーム山径	7	1	1	0	9	0	0	0	0
尚古園居宅介護支援事業所	0	1	0	0	1	0	0	0	0
サテ尚古園居宅介護支援事業所	1	0	0	0	1	0	0	0	0
合 計	73	16	18	2	111	20	20	5	5

用者の健康維持や生活の質（QOL）にも危惧するところとなったため、給食委託業者の見直しを行ったところであります。

そのため、約 20 社と交渉する中で、最終的に見積書の提出のあった 2 社（サンワフーズ（株）・日清医療食品（株））の業務内容等について比較検討した結果、総合評価において優位と判断した「日清医療食品（株）」を令和 8 年度の給食委託業者に決定したところであります。

評価内容について、経費面では互角でありましたが、栄養面（タンパク質量）・食事内容（昼食は手作り・メニューが豊富）・企業文化（柔軟な対応力・自社で完調品を供給）においては、日清医療食品が優位となったためであります。

新たな委託業者との連携によりご利用者の健康維持とご満足いただけるような給食提供を行うとともに給食業務の安定化が図られるよう努めてまいります。

（2）協力医療機関との連携

国では、令和 6 年度の介護報酬改定で介護保険施設と医療機関との連携のため、「協力医療機関要件」の見直しが行われ、3 年間の経過措置が取られる中で義務化されました。

甲府市内では、当該医療機関が見つからず、令和 7 年 7 月 1 日付で山梨市の「加納岩総合病院」と委託契約を締結いたしました。

今後は、加納岩病院との連携体制を構築する中で、入所者の病状が急変した場合における診療体制や入院の受け入れ体制を確保してまいります。

3. 生産性の向上への取り組み

（1）業務改善による効率化（職場環境の改善）

介護サービスの質を維持・向上させながら業務「ムリ・ムダ・ムラ」をなくし限られた人材でより多くの利用者へ質の高いケアを届けるための取り組みであり、令和 7 年度は、各事業所において 5S 活動（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）を徹底することで、職場環境を整備し無駄をなくし効率的な業務運営に努めてまいりました。

（2）テクノロジーの活用（ICT 化の推進）

令和 7 年度は、GH 山径に介護記録システムを導入、記録業務の効率化と省力化が進み職員の負担軽減が図られたところであります。

現在、善隣会の各事業所で導入している ICT（ケアカルテ・見守りカメラ・インカム・Wi-Fi）については、導入目的に沿った有効活用に努めております。

4. 人材の育成・定着（働きやすい職場づくり）

（1）定年制延長及び高齢者継続雇用制度の延長（令和 8 年 1 月 1 日施行）

善隣会では、定年は満 60 歳、定年に達した職員で雇用継続を希望する者は、原則満 65 歳までと職員就業規則で規定しております。

しかし、近年、少子高齢化による労働力不足や高齢者の就労意欲の高まりを背景に、高齢者雇用安定法が改正され、すべての企業で「65 歳以上の雇用確保」が義務付けられました。

善隣会においても、法の趣旨を踏まえる中で労働力の確保や離職防止、そして職員の処遇を改善し社会生活の維持向上を図るため、定年は満 65 歳、定年に達した職員で雇用継続を希望する者は原則 70 歳とするよう就業規則を改正いたしました。

（2）フレックスタイム制の導入（令和 8 年 1 月 1 日施行）

この制度は、従業員自身が仕事を始める時間と、仕事を終え退勤する時間を自由に設定できる制度であり、業務の繁忙・閑散状況にあった時間の使い方ができるため、仕事の効率化や離職率の低減につながると言われております。

3、運 営 組 織

委 員 会

<第三者委員会>

苦情などの適切な解決を目指し対応してきた。年2回(8月と2月)開催され「苦情申し立て」について報告がされた。また、苦情とは別に利用者等から寄せられたニーズ等へ対応してきた状況について報告もされた。会議では第三者委員から、より良い支援につなげられるようなアドバイスやご意見を頂いた。

<第三者委員会苦情報告件数>

(上半期)→①特養…1件、②サテライト特養尚古園…0件、③GH山径…0件、④尚古園デイ…0件、⑤サテライトデイ…0件、⑥山径デイ…0件、⑦尚古園居宅…0件、⑧サテライト居宅…0件

(下半期)→①特養…0件、②サテライト特養尚古園…0件、③GH山径…0件、④尚古園デイ…0件、⑤サテライトデイ…0件、⑥山径デイ…0件、⑦尚古園居宅…0件、⑧サテライト居宅…0件

<教育・研修委員会>

計画～準備～実施～報告の一連の流れを実践し、知識を深め、人に伝える技術などの学びの機会となり、各事業所リーダーのみでなく中堅職員のスキルアップに繋がる貴重な機会としていたが、通常業務の中で必須研修を落としなく行うまでの労力に見合ったものかという点、不十分であると感じる。

また毎回、同じような内容をなぞるようなことではスキルアップに繋がらないため、外部研修を増やした事業所もある。

次年度はそういった職員のスキルアップだけでなく、労力に見合う形での研修を検討中である。

<リスク対応委員会>

高齢者施設において発生しうるリスクに対応するために、総合的にリスクに対応できる委員会として活動を行ってきた。

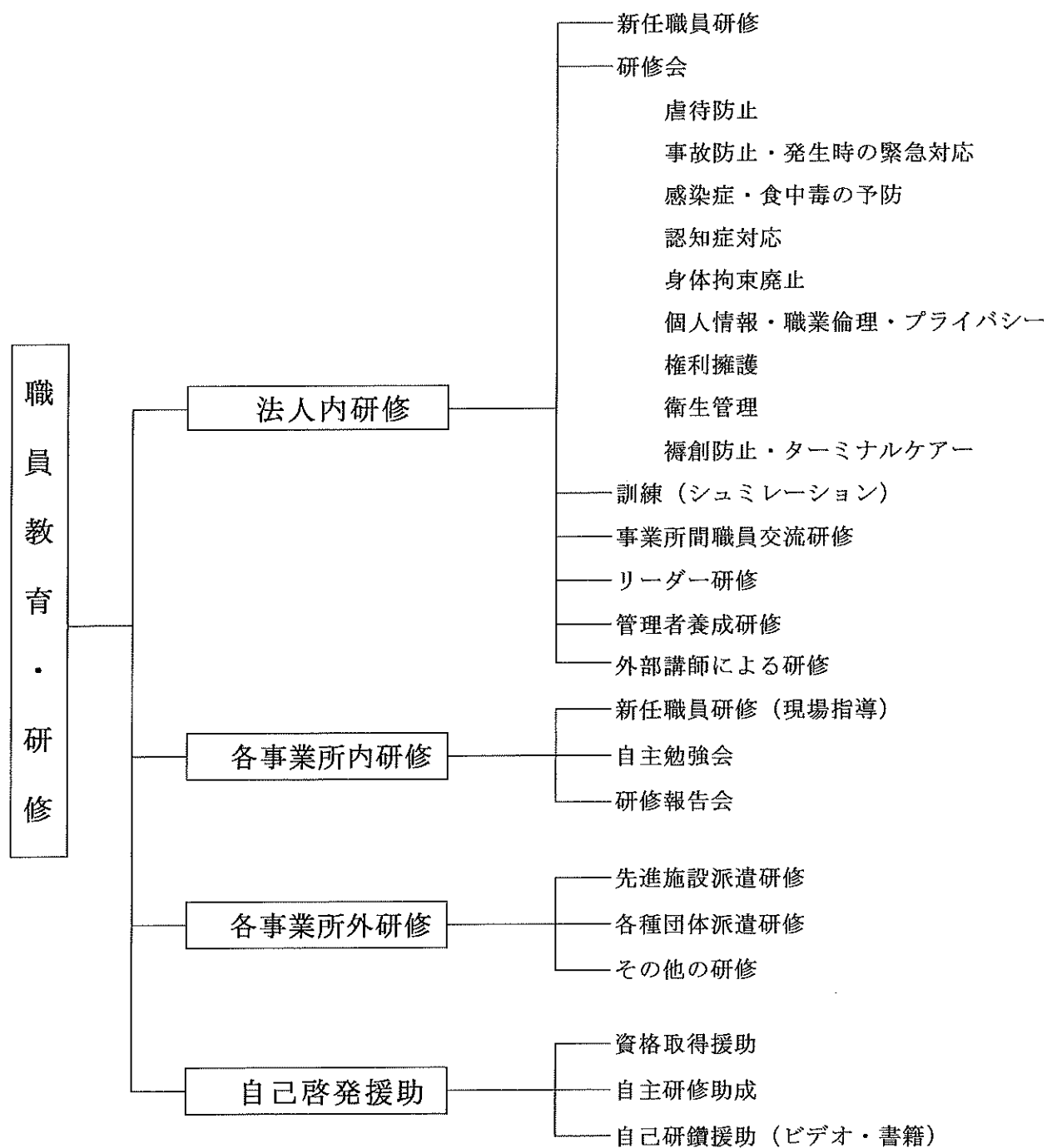
感染症などの予防対応については、医務が中心となり、感染の拡大防止や日々の感染対策など感染者が発生した際の対応を踏まえた業務継続計画(BCP)の見直しなど、高齢者事業所として安全に安心して利用していただけるよう取り組んできて、一昨年のような大規模のクラスターは発生しなかった。

<衛生委員会>

前任の衛生管理者の退職に伴い、衛生委員会より2名が衛生管理者試験を受け合格した。

今年度は改正労働安全衛生規則の施行により熱中症対策として、熱中症のおそれがある作業者をみつけた場合の対応フロー図を作成し、各事業所へ周知を行った。また腰痛対策として前年度から継続して腰痛検査や腰痛予防の指導を行っているが、比較的軽微な腰痛を抱える者が多くおり現状維持といった結果である。外国人技能実習生からも腰痛を訴える者がおり、技能実習生に対する指導については今後の課題として取り組む必要があると感じた。メンタルヘルス対策については、産業医からは高ストレス者の相談はないと報告があるが、ストレスチェックの結果が必ずしもメンタル不調に繋がっているかの判断は難しいため、各事業所の管理者等を中心に職員の様子観察に気を配っていきたい。

(福) 善隣会 令和 7 年度職員教育・研修体系



特別養護老人ホーム 尚古園



者の急変時に備え、吸引器一式をワゴンまとめて設置するなど誰でも迷わず迅速に対応できる体制を整えていく方針です。

<管理栄養士>

- ・ 引き続き、栄養マネジメント強化加算の算定を行っている。科学的根拠（エビデンス）とご本人の語り（ナラティブ）に基づいた栄養管理を実践できた。また多職種との連携により、食事や栄養管理の課題解決に取り組むことができた。
- ・ 栄養カンファレンスを通して、多職種で栄養管理について評価し改善策を実施することができた。

<介護>

今年度の重点目標への反省

《目標管理制度を活用し人材育成、介護の質向上、人材の定着に努める》

○近年、職員の定着が難しく、常に人手不足の中での育成は課題となっている。今までは十分なほど、現場見学や説明を行った後に実践に入っていたが、実際の業務を行いながら指導を受けるほうが、その場で質疑応答できるため、実践に入るまでの期間を早くして指導に当たった。これにより新入職員の独り立ちも早まっている。特に技能実習生はこの方法により効果が見えている。また定期的にリーダーが面談を行い、仕事上に課題を明確にしてきた。新入職員から業務上の改善案などがあった際には、タイムリーに取り入れることで、チームの一員としての意識を高められるような人材育成に心がけた。まだまだ改善しなければならないことが多くあり、人材育成を担うリーダー職の役割は大きいいため、次年度はリーダー職の研修も増やしてゆく予定である。

○質の向上について、今年度は接遇や権利擁護を実践的に学ぶ機会があり、リーダー職のスキルアップが進んだ。一方で全職員が実践的な機会を十分に生かしたわけではなく、成長機会・成功体験に結びつかなかったケースもある。来年度は多くの職員が「成長する事も責任」と捉えて仕事に臨むことを課題として取り組みたい。

《身体拘束廃止委員会、虐待防止委員会、事故防止委員会、感染対策委員会が連携し、ご入所者の権利擁護に対する意識を高める》

○今年度も施設内での新型コロナウイルスやインフルエンザや発生があった。昨年度に比べ発生後の対応が十分機能しており、過剰な対策を取らずとも終息へ繋げられるようになった。日頃の感染対策や免疫を落とさない為の取り組み（快適な温度や環境、積極的な水分提供）こうしたことが、罹患させない状況を作ったと感じる。さらに蔓延させない事で、できるだけ通常通りにご家族との面会機会も作れた。面会を制限せず、会いたい思い・権利を守ることができたと感じる。昨年度から今年度の意識も大きく変化している。この振り返りとして過去のケースをもとに事例研究し老人福祉施設協議会の事例発表会で、現場職員が発表し成長機会となった。

○事故について、誤薬事故は防止に力を入れてきた。結果今年度は誤薬は0件と発生を防ぐ事が出来た。一方で年度初めより骨折などの事故が相次いでしまった。その中にはあつてはならない全介助の方の骨折事故が含まれる。つらい思いをさせてしまったご利用者へは、事故後に痛み・辛さ・不安などが少しでも早く改善するよう、真摯に対応してきた。転倒や骨折事故がおきないように、技術指導や細かな検証による改善にも取り組んできたが十分な成果があったとは言えない。これに関しては今後も大きな課題である。

《継続的な介護サービス提供のための業務継続計画（BCP）の策定と感染症対策を徹底する》

○既存のBCPについて周知機会をもった。作成した年度に比べて業務の流れやご利用者の状態・働く職員も変わってきている為、もう一度全体での確認改訂機会を設けた方が良い。ただし勉強会で網羅できることではないので来年度見直しを行っていく。また防災訓練についても現実的な訓練に着手したので、次年度に繋げていきたい。

(3) 委員会からの報告

<防災委員会>

- ・ 年間計画に沿って、定期的に防災教育や防災訓練、設備点検等を実施。自然災害マニュアル、BCP マニュアル等の整備も行った。
 - ・ 災害についての教育も実施したが、委員以外でもしっかりと対応できるように訓練などの機会も生かしながら体制を整えていく。
- また有事の際に使用する防災備品の点検も実施していく。

<身体拘束廃止>

- ・ 今年度の目標として「快適な環境で心地良く安心して生活出来るようサービスを提供する」ことを掲げてきた。利用者の方々の行動を抑制することなく、利用者の方々が自由に安心して生活が送れるよう、声掛けの工夫(声のトーンや表情、説明や言い回し)を行なえるよう発信してきたが、時折こうした事が足りない言葉を耳にすることがあった。まずは利用者の方々に目的(理由)を聴く、話を傾聴するといった基本的なことが出来るよう、今後も働き掛けていきたい。また、利用者の方個々の BPSD に配慮した対応や ICT の活用等をし、安心して生活出来るよう働きかけていきたい。

<虐待防止委員会>

- ・ 居室環境を整え、清潔面等ネグレクトに繋がらぬようにする。「綺麗にしてほしい」という意識を高め、委員が主として整容、清潔保持等を行い、他の職員に声を掛けていく。
- *上半期は委員による積極的な声掛けが機能していたが、下半期は「定期的な掃除」というルーチン作業に留まり、意識啓発が停滞した。これは「綺麗にする」という目標が主観的で、個人に依存しすぎたことが要因。今後個人の意識に頼る体制から職場全体の仕組みへと転換をする環境整備の可視化を行い、誰が取り組んでも一定の清潔保持ができる環境を整える。また、委員から、全職員で環境整備の時間を共有する。
- 実行するにあたり“くせをつける”事が必須。
- また事故防・虐待・感染などすべてに繋がりが得る。きれいにするだけで終わりではなく、環境設定がこうしたケアに繋がると意識してほしい。トレーニングの意味でも当たり前の部分で実行する習慣をつける。ネグレクトに繋がる部分。【綺麗にいて欲しい】という意識を高め自身の改革、変革に繋げた
- 定期的な報告制度の導入などで職場環境を整える必要があると感じる。職員一同が協力しあい良質な介護を提供するための環境づくりを進める。

<食事検討委員会>

- ・ 令和 7 年度は、完全調理済み食品（完調品）を導入した。献立の自由度は減ったが、味が安定したり、時間内での提供が可能になったりするメリットもあった。

<感染症対策委員会>

*今年度目標①利用者及び介護施設従事者を施設内感染から守る。②感染を最小限に抑える

- ・ 今年度は感染源の持ち込み防止に注力した。感染の起点が従事者であるケースが多いことからスタッフのみならず、同居家族の発症時における迅速な就業指示と健康把握を徹底した。利用者の発熱時には即座に個別対応を実施、発症 12 時間経過後抗原検査徹底し、結果的に利用者への感染拡大を最小限に食い止めることができた。また介護スタッフの感染に対する認識の向上に加え、フロアごと対応を周知したことが最小限に抑える事が出来た要因と考える。次年度は誰もが迷わず、実践できるように感染時の行動マニュアル作成、研修の内容を分かりやすく行えるよう検討していく。

2、年間行事表

年 間		月 間	旬 間	週 間	日 課
3月～4月	花見会 花見カフェ	諏訪神社参拝 物故者供養 墓参り 床 屋 出張美容室	歯科診察 (木曜日) (金曜日)	深澤医師診察 (水曜日)	機能訓練
5月	端午の節句 母の日				
6月	父の日 創立記念日				
7月	七夕祭り				
8月	夏祭り				
9月	敬老会・十五夜				
11月	豚汁会				
12月	クリスマス会 もちつき				
R5.1月	新年祝賀会				
2月	節分				
3月	ひな祭り				

3、職員研修状況

(1) 施設外研修

令和7年4月～令和8年3月

年月日	研修主催者	研修内容	参加人数	研修場所
R7.6.13	山梨県社会福祉協議会	山梨 DWAT 普及啓発セミナー	1	オンライン研修
R7.7.2 7.11	山梨県社会福祉協議会	身につけておきたいビジネスマナーとコミュニケーションスキル	1	山梨県福祉プラザ
R7.7.23	山梨県災害福祉支援ネットワーク	令和7年度山梨 DWAT 登録時研修	1	市川三郷町生涯学習センター
R7.7.25	山梨県福祉サービス運営適正化委員会	福祉分野におけるカスタマーハラスメント対応	1	リッチダイヤモンド総合市民会館
R7.8.3	山梨県介護福祉士会	介護福祉士会甲府ブロック研修「食べるよろこび!!」	1	リッチダイヤモンド総合市民会館
R7.8.5・ 11.14	山梨県健康長寿推進課	令和7年度中途採用介護職員研修会	1	山梨県立男女共同参画推進センターびゅあ総合
R7.8.6	山梨県老人施設協議会	令和7年度山梨県老人施設協議会 次世代委員会及び研修会	1	甲府市健康の杜センター「アネシス」
R7.8.6	山梨県健康長寿推進課	令和7年度中途採用介護職員研修会	1	山梨県地場産業センターかいてらす
R7.9～	山梨県健康長寿推進課	介護認定調査員新任研修	1	e-ラーニングシステム
R7.9.4	甲府労働基準協会	全国労働衛生週間推進大会	1	アピオ甲府

7月28日	防災教育及び災害BCP研修	防災委員会：齋城
8月25日	身体拘束防止について	身体拘束廃止委員会：花田
10月27日	事故予防に関する研修	事故防止委員会：保延
11月24日	感染症対策について・感染BCP研修と訓練	感染対策委員会：伊原
12月22日	虐待防止及び権利擁護について	虐待防止委員会：大森
1月26日	褥瘡予防とターミナルケアについて	褥瘡防止委員会：伊原
2月23日	身体拘束防止と認知症ケアについて	身体拘束廃止委員会：三嶋
3月23日	虐待防止について	身体拘束廃止委員会：山下

4、施設実習受け入れ状況

実習機関	実習内容	期間	実人数	延べ人数
帝京福祉専門学校 (介護福祉士養成)	施設実習	6/24～7/1 6日間	3人	18人
		9/25～10/29 23日間	3人	69人
		11/11～11/18 6日間	2人	12人
介護労働安定センター	介護労働研修 (実務者研修を含む)	10/31.11/4 ※本人体調不良にて 予定の11/5.6.7は中止	1人	2人
教職免許特例法による 「介護体験」	山梨県社会福祉協議会	8/4～8/8	1人	5人
計			10人	106人

11 月	86	8	51	27
12 月	85	12	54	19
8 年 1 月	86	12	53	21
2 月	84	9	52	23
3 月	86	13	47	26
平均	84.4	9.5	49.3	25.7
全体割合	100	11.3	58.4	30.4

(3)食事内容・食形態別数

	一般食	腎臓食	糖尿病食	経管栄養	合計
常菜	11	8	1	—	20
キザミ	13	3	2	—	18
超キザミ	20	1	0	—	21
ミキサー	3	0	0	—	3
経管栄養	—	—	—	3	3
ハーフ	14	2	0	—	16
ONS のみ	1	1	0	—	2
合計	62	15	3	3	83

令和 8 年 3 月 31 日夕食現在

7、ボランティア受け入れ状況

<グループ別月間集計>※ご来園

年 月 グループ名	R7 4	5	6	7	8	9	10	11	12	R8 1	2	3	計
<自治会・女性部団体>													
大手東部女性部									1				1
峰本女性部						1							1
上積翠寺女性部								1					1
日影女性部							1						1
<サークル・ボランティア団体>													
夢摘 音楽グループ					1								1
<学校・保育園関係>													
相川保育園			1										1
<宗教団体等>													
感染対応の為、受入れなし ※ =雑巾、タオル寄贈の為来園													
<個 人>													
<家 族>													
<企業・法人・その他>													
合 計 (団体)			1			1	1	1	1				5
(人)			18		2	1	1	1	1				24

9、ご家族との連携

(1) ご家族への案内

	内 容
毎月	* 諸経費・小遣等領収書の発送 * 介護保険等の情報提供 * 行事等でのご利用者のお写真を「ひとこま」としてお知らせ * 利用料請求 * 当月及び翌月の予定のお知らせ
該当月	4月 … ・施設長交代のお知らせ ・令和7年4月から生活相談員が代わります
	5月 … ・面会制限の緩和について ・衣替えについて（居室内の衣替えの日程について）
	6月 … ・介護保険各種認定証・確認証の更新時期となりました ・衣替えについて ・「善隣会創立50周年について」
	7月 … ・介護保険各種認定証の更新手続きはお済みですか ・医療保険証について ・食材料費・光熱費等物価高騰について（重要） ・夏祭りの開催について ・請求書における項目について
	8月 … ・介護保険各種確認証の結果について ・嘱託医（深澤クリニック）診療費 ・感染症の流行について ・8月24日夏祭りについて
	9月 … ・各種減免の認定申請を有難うございました ・夏祭りを開催いたしました ・長寿祝賀会のついで ・ケアマネージャー着任のお知らせ
	10月 … ・新型コロナワクチン・インフルエンザ予防接種について ・衣替えの季節となりました ・協力医療機関の委託契約について
	11月 … ・受診の対応について ・面会及び外出について ・「カスタマーハラスメントに対する行動指針」の策定に係るお願いについて ・各種予防接種について
	12月 … ・感染症対策、面会について ・受診後の対応について ・年末年始について
	1月 … ・本年もよろしくお願い致します ・施設長より ・感染対策並びに面会について
	2月 … ・安心・安全なケアへの取り組みについて ・感染症の流行期です ・久しぶりの雪が降りました
	3月 … ・「給食委託業者変更及び食費改定」「生産性向上推進体制加算の算定加算開始」について ・お花見会について ・高額介護合算療養費等の申請について

(2) ご家族との共同活動

- ・居室内の衣替えを兼ねて御家族と一緒に6月に環境整備を行った。
- ・8月には御家族も参加して頂き、夏祭りを盛大に開催した。

(3) 退 園 理 由

令和7年度退園者

区分 性別	死亡			長期入院 見込み	ご家族 の 希望	その他	計
	施設	病院	家庭				
男	5	0	0	2	0	0	7
女	17	3	0	4	1	0	25
計	22	3	0	6	1	0	32

(4) 入 園 前 居 所

令和7年度入園者

区 分 性別	在宅	病院	養護老人 ホーム	特別養護 老人ホーム	老人保健 施設	グループ ホーム	ケア ハウス	短期入所 施設	計
男	2	1	0	0	0	0	0	6	9
女	2	3	0	0	1	1	0	19	16
計	4	4	0	0	1	1	0	25	35

令和8年3月31日現在

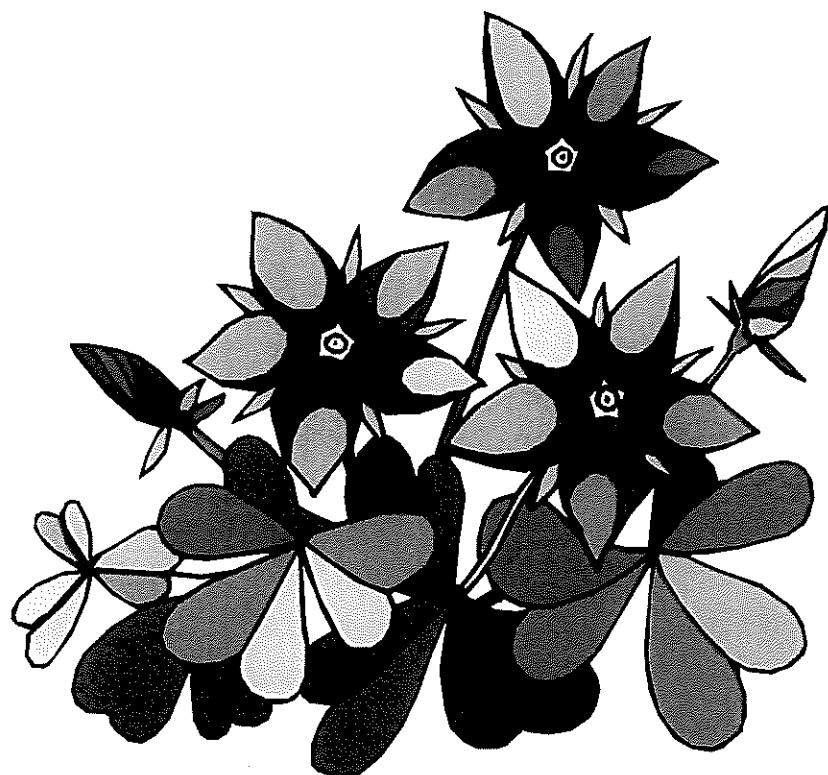
区 分 性別	在宅	特別養 護老人 ホーム	ショー ト 専門棟	病院				老人 保健 施設	グループ ホーム	ケアハ ウス	その 他	計
				一般	療養型	リハ ビリ	精神 科					
男	1	0	7	5	0	0	0	1	1	0	3	18
女	10	0	22	9	0	2	1	8	1	0	15	68
計	11	0	29	14	0	2	1	9	2	0	18	86

(5) 介護度別人数の変化

入園者

介護度	R7. 3. 31 現在	R8. 3. 31 現在
1	0	1
2	1	1
3	32	36
4	26	30
5	13	18
合計	72	86
平均介護度	3.71	3.73

園古尚養特ライトサテライト



り具体的な内容に見直しつつ、全職員への周知を実施していきたい。

《生産性向上委員会を設置し、外部研修などを活用して業務改善への取り組みを実施していく。》

- ・令和7年4月より生産性向上委員会を設置。ご利用者が快適な環境で生活を送るために、5S活動の推進、職員の作業効率化を図り、業務改善へ繋げていくことを目標として活動してきた。5S活動として、チェック表を作成し職員の担当制を設け、実施できる体制を整えた。しかし実施状況は不十分であった。5S活動への理解と実施への意識付けは、来年度の課題である。また、外部研修には参加することができたが、研修で学んだ知識、情報等を報告できる勉強会を来年度開催していきたい。

《業務の効率化を図る為、介護テクノロジーの導入を進めていく。》

- ・見守りカメラを活用することで、事故発生時におけるより明確な状況把握と検証を行うことができ、事故防止にも役立っている。ご利用者の安眠の確保や業務負担量の削減にも繋げることができている。現状、「多職種間での連絡が取りづらい」といった課題が挙げられている。新たにインカムの導入を来年度に実施し改善に繋げていきたい。

<看護>

- ・ご利用者の変化に素早く対応できるように、バイタルサインだけの数値で評価判断しないよう日頃から食事・排泄・入浴などの生活援助に積極的に参加し、介護士との情報共有や情報交換に努めた。また異常に気が付いた時点でその症状の専門分野に外診して頂くよう、他部署と相談し適切な治療を提供することで、それ以上の悪化がないように組織全体で取り組んだ。「看取り」に関してもケアマネ・相談員を通じギリギリのラインまでご家族との意向を確認し希望に沿うことでトラブルに発展するケースもなかった。

<管理栄養士>

栄養カンファレンスを通して、多職種間での情報共有および連携を実施し、食事内容の検討を行い栄養状態の改善・維持に努めた。

加算対象の療養食も継続しながら、歳時記に合わせた食事や行事・イベント食の提供を行い、好評を得ている。今後も継続していく。

<介護支援専門員>

面会基準を緩和した今年度はご家族の来園も多く、日々のかかわりを通して信頼関係を構築しつつ、園の支援方針のもと個別性と自立支援を重視したサービス計画の作成に努めてきた。ご利用者、ご家族のニーズに対しても柔軟性がもてるよう、小さな要望にも多職種間でどのような形で提供できるのか話し合い連携を行ってきた。

ご利用者の年齢とともに認知症症状や身体的にも重度化されてきており、個々の状態の把握や変化に対して各職種より情報収集、課題の分析に努めたがタイムリーなカンファレンス開催という点では共有が薄かったと感じることもあった為、今後も密に多職種連携が行えるよう各専門職への働きかけを行っていく必要がある。

また、看取りケアではご利用者の人生観や希望を汲み取りつつ、迷い揺れ動くご家族に対しても寄り添いながら話し合いを重ね、相互の意思決定の支援を行ったことは職員の学びにもなっている。今後ともご利用者とご家族の想いを汲み取りつつ、職種間で看取り介護や終末期への考え方など同じ方向で支援体制が行えるようコミュニケーションを多くとっていく。

<生活相談員>

今年度は5月より居室内での面会を再開し、回数や人数の制限等も緩和した。ご利用者、ご家族より希望のあった外食についても、外食後数日間の居室対応をお願いすることで解禁した。制限が緩和されたことで多くのご家族が面会に来てくださり、家族で過ごす時間が増えたことは、ご家族ご利用者双方

たことが多いと保健所からも指摘を受けている。この結果を踏まえ、施設内で検証した結果、初動対応の見直しを行っている。

特にサテライト尚古園は一人夜勤のため、夜勤中に多少の体調不良が発生しても職員が交代できる仕組みが取れないことから、日ごろの健康管理及び体調不良になった際の対策を講じることとした。

(4) ご家族・地域との交流

今年度は、12月に6年ぶりに環境整備および施設方針等説明会・交流会を開催した。職員との交流だけでなく、現在の福祉施設の置かれた現状や介護保険制度の内容をご家族にご理解いただく目的で開催する運びとなった。7割のご家族が参加された。ご家族の皆様からは普段のケアに対する感謝のお言葉を多く頂き、介護業界全体での人手不足や利用料を値上げせざるを得ない現状等を理解していただけたと感じる。参加できなかったご家族には報告書を送付した。来年度からは例年通り年2回開催していく。

運営推進会議は、年間通して4組のご家族が参加してくださり、参加できなかったご家族からも書面にてご意見を頂いた。会議前に施設の中を見学していただく機会も設け、会議で話を聞くだけでなく実際に見ていただくことで施設の運営についてより理解していただけたと感じる。

地域の行事では、恒例の七夕まつりや信玄公まつりへ出かけ、騎馬隊の方々との写真撮影を行なって交流を深めることができた。また、1月から月1回移動スーパーを導入。地域の方々にも買い物に来ていただくことで地域との交流に繋がればと考え、移動スーパーのチラシを作成し、自治会の回覧板や暮らしの保健室に配布した。まだ始めたばかりであるため、今後徐々に広まっていくことを期待している。

2、年間行事

	年 間	月 間	週 間	随 時
R7. 4月	花見外出 サテライト開設記念日	お誕生日会 お好みメニュー 美容院の日 買い物の日 甲府市介護相談員 訪問	深澤 Dr. 回診（水曜日） 歯科往診（木曜日） 余暇の日（日曜日） 居室内整備	防災訓練 サービス担当者会議 レクリエーション 外出・散歩
5月	端午の節句 母の日			
6月	父の日			
7月	七夕・土用の丑の日			
8月	納涼会			
9月	十五夜・敬老会			
10月	十三夜・紅葉狩り			
11月	お楽しみランチ *ちらし寿司			
12月	クリスマス会			
R8. 1月	新年祝賀会 七草			
2月	節分			
3月	ひな祭り			

5、利用者の状況(1)年齢・性別

令和7年4月1日

年齢 性別	60	70	75	80	85	90	95	100	計	最高 年齢	最低 年齢	平均 年齢
	5 70	5 74	5 79	5 84	5 89	5 94	5 99	以 上				
男	0	1	0	1	1	0	0	0	3	89	71	80.0
女	0	0	1	1	0	9	4	1	16	104	75	91.9
計	0	1	1	2	1	9	4	1	19			90.0

令和8年3月31日

年齢 性別	60	70	75	80	85	90	95	100	計	最高 年齢	最低 年齢	平均 年齢
	5 70	5 74	5 79	5 84	5 89	5 94	5 99	以 上				
男	0	1	0	1	0	2	0	0	4	91	72	83.5
女	0	0	1	2	1	6	5	1	16	105	76	91.7
計	0	1	1	3	1	8	5	1	20			90.1

(2)在所期間（令和8年3月31日現在）

*平均在園年数 2年7ヶ月

男性:3年2ヶ月 女性:2年6ヶ月

(3)入退所状況

*令和7年度 退所者6名 入所者8名

*令和8年3月31日現在 入所者数 20名

(4)入所前居所

令和7年度入所者合計8名

(小規模多機能型施設)	0	養護老人ホーム	0
サービス付き高齢者住宅	1	病院(リハビリ系含む)	0
在宅	3	グループホーム	0
(短期入所生活介護専門施設)	3	老人保健施設	1
病院で死亡	1	施設で死亡(看取り介護)	4

(5)入退院状況

No	性別	要介護度	入院先	病名	備考
1	女	4	山梨病院	左大腿骨頸部骨折	施設に帰園
2	女	3	甲府共立病院	肺炎	入院中にご逝去
3	男	4	加納岩総合病院	慢性心不全	施設に帰園
4	女	4	加納岩総合病院	誤嚥性肺炎	施設に帰園

6、運営推進会議の開催

指定地域密着型サービス事業者として定期的に「サテライト特養尚古園運営推進会議」を開催。

運営推進委員：ご利用者代表、ご家族代表、地域包括支援センター、民生委員、学識経験者
施設参加：施設長、ユニットリーダー、生活相談員

第一回 運営推進会議（令和7年5月26日 14:00～）

1. 今年度の推進委員の紹介
2. ご利用者の状況（概況）
3. 感染症対策報告～感染症対策の状況等
4. 活動状況報告
5. 事故防止委員会より
6. 苦情要望窓口より～アンケート集計結果について
7. その他～令和6年度事業報告書について

第二回 運営推進会議（令和7年7月28日 14:00～）

1. ご利用者の状況（概況）
2. 感染症対策報告～感染症対策の状況等
3. 活動状況報告
4. 事故防止委員会より
5. 苦情要望窓口より

第三回 運営推進会議（令和7年9月29日 14:00～）

1. ご利用者の状況（概況）
2. 感染症対策報告～感染症対策の状況等、コロナウイルス蔓延の状況報告
3. 事故防止委員会より
4. 活動状況報告～夏祭りの様子
5. 苦情要望窓口より

第四回 運営推進会議（令和7年11月25日 14:00～）

1. ご利用者の状況（概況）
2. 感染症対策報告～感染症対策の状況等、インフルエンザワクチン接種について
3. 事故防止委員会より
4. 活動状況報告
5. 苦情要望窓口より

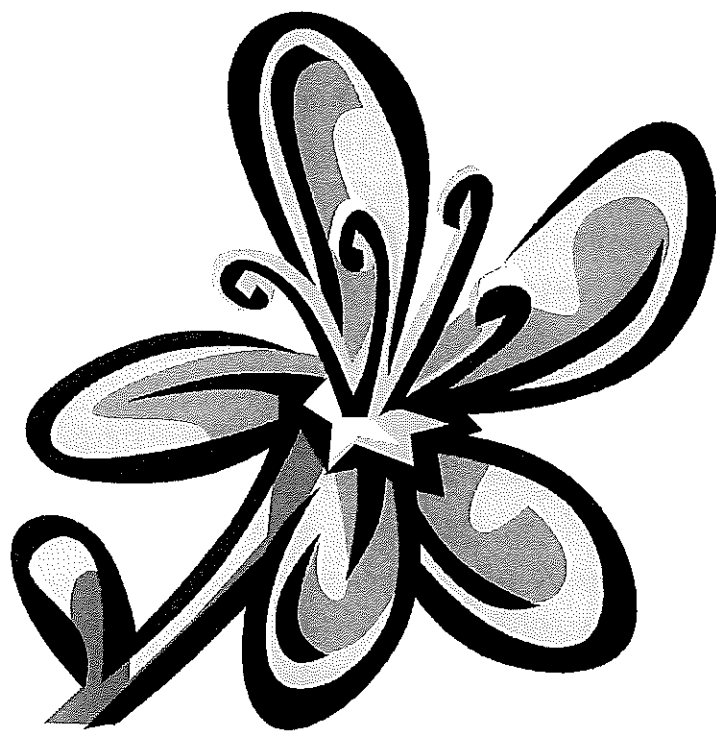
第五回 運営推進会議（令和8年1月26日 14:00～）

1. ご利用者の状況（概況）
2. 感染症対策報告～感染症対策の状況等
3. 事故防止委員会より
4. 活動状況報告～施設方針等説明会及び交流会について
5. 苦情要望窓口より

第六回 運営推進会議（令和8年3月30日 14:00～）

1. ご利用者の状況（概況）
2. 感染症対策報告～感染症対策の状況等
3. 令和7年度運営指導・指導監査報告
4. 事故防止委員会より
5. 活動状況報告～移動スーパーを通しての地域交流について
6. 苦情要望窓口より

尚古園デイサービスセンター



④ 日常動作訓練

送迎から施設内での活動に至るまで、利用者の一連の動作を生活リハビリと捉え、移動・食事・入浴・排泄等の各場面において残存能力を引き出す関わりを行い、自立支援および生活意欲の向上につなげた。

また、集団体操を基盤としつつ、個々のニーズに応じた機能訓練機器を活用したリハビリを実施した。さらに、移乗・歩行・起居など生活場面における動作の機会を捉え、運動機能の維持・向上に向けた支援を行った。

⑤ 健康状態の確認

来所時のバイタルチェック、毎月の体重測定、視診、薬情報の把握を行い、ご利用者の健康管理に努めた。状態変化や急変時には、迅速にご家族および担当ケアマネジャーと連携し、適切な対応を行った。

またご利用者からの健康相談に対しては、栄養面や生活面での助言を行うとともに、必要に応じ主治医らの医療関係機関から助言を得るなど仲介的な支援を行った。

更に、新型コロナウイルス感染症対策として、利用中に発熱や感冒症状が出現したご利用者と職員に対し、抗原検査を適宜実施し早期発見と感染拡大防止に努めた。

⑥ 送迎サービス

ご利用者の身体状態や特性に応じた車両選定を行い、送迎ルートや自宅周辺の環境を把握した上で、安全運転に努めた。必要に応じて職員2名で対応する等、安心・快適に通所出来る送迎体制を整えた。

車両の点検・整備は月1回実施し、車内外の清潔保持に努めた。また、ひざ掛けやうちわなど設置により、寒暖差への配慮を行ったほか、感染症対策として車内の消毒清拭や換気（小型空気清浄機設置）を通年で実施した。送迎時にご利用者・ご家族との直接的なコミュニケーションの機会として、情報共有や生活上の助言を行い、相互理解の促進につなげた。

⑦ レクリエーション・余暇活動

ご利用者のADLの向上を目標に、交流や活動を通じて社会性の向上および生活の活性化を図った。あわせて、季節の移り変わりを感じられるよう創意工夫を行い、レクリエーションの企画・実施に取り組んだ。

余暇活動では、玄関やフロア内に飾る壁画・装飾物の製作、間違い探し・塗り絵、クロスワードパズルなどの脳トレーニングを実施した。また、これら困難なご利用者にはタオルたたみ等の軽作業を提供し、個々の役割や作業的要素を取り入れることで、心身機能および認知機能の活性化を図った。これらの活動の様子については毎月発行の広報誌およびSNSを通じて発信を行った。

⑧ 生活相談・援助

ご利用者の生活状況の把握に努めるとともに、信頼関係の構築を図り、相談しやすい環境づくりに取り組んだ。ご利用者からの相談には真摯に対応し安心感の確保に努めた。また、必要に応じて利用者を取り巻く環境を1つの家族システムとして捉え、関係機関と情報共有を行いながら課題解決に向けた連携を図った。さらに、毎月作成する「利用状況報告書」を通じて、ご利用者の実際のニーズを介護支援専門員へ発信した。

⑨ その他日常生活全般にわたる介護

独居利用者については、ご家族や居宅ケアマネジャーからの依頼に応じ、電気、火の元の確認、施錠確認等の日常生活支援を実施し、在宅生の継続に向けた支援を行った。また、同居家族に対しては、送迎時のコミュニケーションを大切にし、労いの声掛けを行うとともに、相談時には専門的

R7. 6. 16	感染対策の基礎知識（食中毒・新型コロナウイルス感染症）	看護職員
R7. 8. 21	認知症ケア研修	認知症実践者リーダー研修 受講者
R7. 9. 22	防災教育、BCP	介護職員
R7. 10. 20	介護の専門知識と技術、入浴介助、腰痛予防	サブリーダー
R7. 12. 8	感染症・食中毒蔓延防止に対する考え方と対策	看護職員
R7. 12. 15	事故防止・事故発生時における取り組み	介護職員
R8. 1. 19	ターミナルケアの考え方研修	介護職員
R8. 2. 23	身体拘束・高齢者虐待防止研修	介護職員

4、ボランティア受け入れ状況

実施日	内容
R7. 6. 10	春のコンサート～リアン（フルートとピアノ）～2名
R7. 7. 18	アニマルセラピー～すみよし生活支援センター、
R7. 12. 25	クリスマス会～宮田洋美先生
R8. 1. 7	新年祝賀会～スコップ三味線 ～朝日地区袋自治区いきいきサロンメンバー

5、利用者の状況

（1）行事状況

実施月	行事	実施日	手作りおやつ	実施日
R7 年 4 月	花見会	4 月 1～3 日	フライパンで五平餅	4 月 16 日 4 月 17 日
5 月	外出レク (バラ園見学)	5 月 19 日～21 日	柏餅風ワッフル	5 月 16 日 5 月 17 日
6 月	喫茶レク	6 月 11 日	黒糖あんみつ	6 月 16 日 6 月 17 日
7 月	七外レク	7 月 7 日	クリームソーダゼリー	7 月 16 日 7 月 17 日
8 月	夏祭り	8 月 25 日	夏野菜おやき	8 月 15 日 8 月 16 日
9 月	敬老会	9 月 15 日	さつま芋餅	9 月 22 日 9 月 23 日
10 月	運動会 ハロウィン	10 月 14 日 10 月 31 日	カボチャのソフトクッキー	10 月 15 日 10 月 16 日
11 月	紅葉行事	11 月 10～14 日	ゆず蒸しパン	11 月 14 日 11 月 14 日
12 月	クリスマス会	12 月 25 日	クリスマスケーキ	12 月 22 日 12 月 23 日

サテライト尚古園ディスプレイサービスセンター



⑥ レクリエーション・アクティビティ活動

地域の行事である七夕まつりや信玄公まつり、屋外コンサート等に参加した。感染症対策を行いながら行事を通じて地域とのかかわりをもつことができた。デイ内でのイベントや食レクの企画も昨年に引き取り入れることで楽しんで頂けるものとなった。

イベント食やおやつレクといった食に関わる行事を多く取り入れることで、一人暮らしのご利用者が調理手順等を忘れずに行い続けられるような働きかけを行い成果が出ている。

⑦ 生活相談・援助

送迎時にはご家族に声を掛け、困りごと等がないか話を聞くなど、話しやすい、相談しやすい雰囲気の創出を心がけた。またスタッフ全員で情報共有し、ご利用者が自宅での生活が継続出来、ご家族の不安を軽減出来るよう努めた。また、ご家族との連携も密にして、利用者様の介助方法の助言やアドバイスもおこなう事が出来た。

⑧ 機能訓練

ご利用者一人一人の身体状態に応じた運動やリハビリ効果のあるレクリエーションを多く取り入れ、身体機能の維持や低下を防止する援助を行なうことが出来た。また今年度より体力測定を実施しており、定期的に測定、評価して利用者様にお知らせし、励ましのコメントにより意欲の向上や運動による身体機能の向上を図る様にしている。

⑨ その他日常生活全般にわたる介護

ご利用者の生活状況から、送迎時に戸締り、電気、火の元の確認、服薬確認、移乗の介助などを行い、可能な日常生活のサポートを実施することにより、ご利用者及びご家族との信頼関係の向上に繋がり、充実した内容の介護を実践する事が出来た。独居で自力での洗濯が困難な利用者様には、デイサービスにて洗濯支援も行い、洗濯干しなど出来る所は自立支援を兼ねて、利用者様におこなって頂いている。

2、会議開催状況

会 議 名	開 催 時 期	内 容
スタッフ会議	毎月 1 回	・ご利用者の変動、利用状況 ・業務改善等 ・ADL状況の変動、対策等
サービス担当者会議	適宜	・ご利用者のアセスメントとケアプラン作成、及び作成したプランの評価・検討・確認のため、ご本人・ご家族・関係職員で協議した。
食事検討委員会	毎月 1 回	・ご利用者の希望に沿った、より質の高い食の提供を目的とし、献立内容やイベント食等の検討を行い提供した。
運営推進会議	年 2 回	・ご利用者、ご家族、地域住民が参加し、地域の施設としてより良い事業所となれるように協議した。

5、利用者の状況

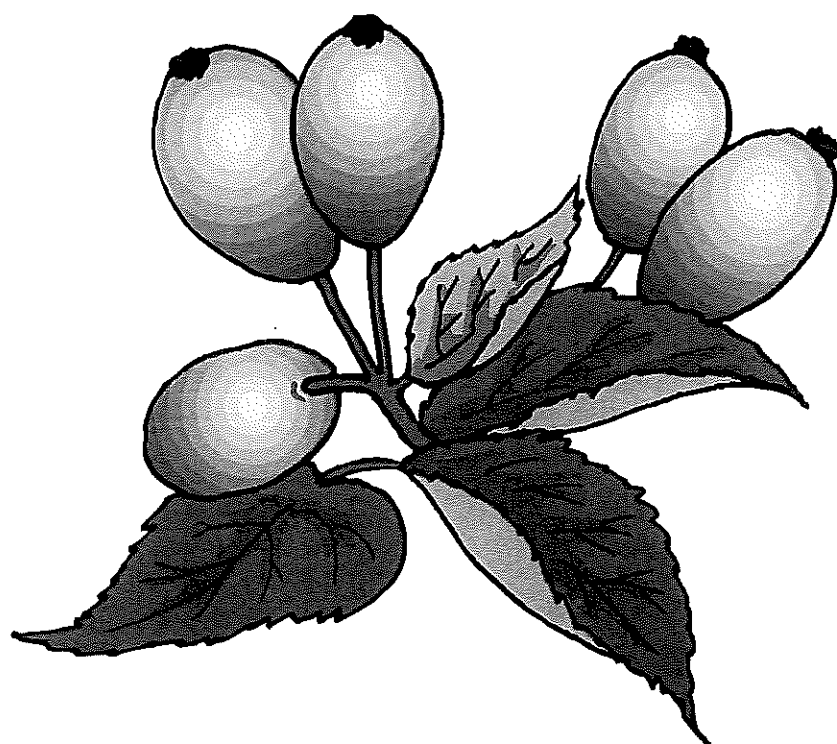
(1) 行事状況一覧

実施日	内 容	場 所
4月～5月	お花見等、外出レク	近隣の公園（散歩等）
6月～7月	七夕、外出レク	デイホール 地域行事（銀座通り）
8月	夏祭り	デイホール
9月	十五夜・敬老会	デイホール
10月	ハロウィン（バーベキュー）	デイホール
11月	お楽しみ食（握り寿司パフォーマンス）	デイホール
12月	クリスマス会	デイホール
R6年1月	新年祝賀会	デイホール
2月～3月	節分ランチ・ひな祭り	デイホール

*上記は主だった行事のみ記載。街中散歩、屋外レクは随時実施

*誕生日会～毎月1日（誕生日食メニュー） おやつ作り～毎月1回

グループホーム山径



2、会議開催状況

会議名	開催時期	備 考
リーダー会議	毎月 1 回	利用状況、業務改善等
スタッフ・ケース会議	毎月 1 回	利用状況、業務改善等
身体拘束適正化会議	3 ヶ月に 1 回	利用者状況、支援内容等
ご利用者・スタッフの話し合い	随 時	数回実施（状態変化等）

3、年間行事

年 月 日	内 容	場 所	利用者数	ご家族数
R7. 4/9	お花見会	山径ベランダ	9 名	0
5/11	ドライブ	県立美術館、愛宕山、緑ヶ丘公園	3 名	0
5/14	バーベキュー会	山径ベランダ	8 名	0
5/16	ドライブ	緑ヶ丘公園	1 名	0
5/16	ドライブ（バラ園鑑賞）	県立美術館	5 名	0
5/17	いきいきサロン	和田町公民館	2 名	0
6/4	ドライブ	夢小路	2 名	0
6/15	ドライブ	甲府城紫陽花公園	1 名	0
6/21	いきいきサロン	和田町公民館	2 名	0
8/8	夏祭り	山径ホール	9 名	0
9/15	マジックショー	尚デイホール	3 名	0
9/19	敬老祝賀会	山径ホール	9 名	0
10/17	運動会	山径ホール	9 名	0
10/18	いきいきサロン	山径ホール	2 名	0
11/12	ほうとう会	山径ホール	8 名	0
11/25	お寿司会	山径ホール	8 名	0
12/1	鍋パーティー	山径ホール	8 名	0
12/25	クリスマス会	山径ホール	7 名	0
R6. 1/1	新年祝賀会	山径ホール	7 名	0
1/11	獅子舞	山径ホール	8 名	0
1/19	お楽しみメニュー	山径ホール	8 名	0
2/3	節分会	山径ホール	8 名	0
2/21	いきいきサロン	山径ホール	3 名	0
3/3	ひな祭り	山径ホール	8 名	0
3/21	いきいきサロン	山径ホール	2 名	0
3/24	花見会	山径ベランダ	9 名	0

(7) 面会状況

年 月	面 会 件 数	年 月	面 会 件 数	年 月	面 会 件 数
R4. 4 月	10	8 月	10	12 月	10
5 月	11	9 月	10	R5. 1 月	10
6 月	9	10 月	11	2 月	7
7 月	10	11 月	9	3 月	7

6、運営推進会議の開催

第一回 運営推進会議 令和7年5月28日（水）14：00～

参加 ・和田町自治会代表1名・北東包括支援センター1名・有識者1名
・所長・介護サプリーダー・入居者代表・ご家族代表

議題 ①入居者の生活状況とADL・サービスの状況 ②活動状況の報告 ③花見会の様子について
④令和6年度事業報告、令和7年度の事業計画について ⑤その他

第二回 運営推進会議 令和7年7月30日（水）14：00～

参加 ・和田町自治会代表1名・北東包括支援センター1名・入居者代表・ご家族代表・所長

議題 ①入居者の生活状況とADL・サービスの状況 ②活動状況の報告 ③ドライブレクの様子について
④研修会実施報告 ⑤その他

第三回 運営推進会議 令和7年9月24日（水）14：00～

参加 ・和田町自治会代表1名・北東包括支援センター1名・所長・介護サプリーダー

議題 ①入居者の生活状況とADL・サービスの状況 ②活動状況の報告 ③夏祭りの様子について
④研修会実施報告 ⑤その他

第四回 運営推進会議 令和7年11月26日（水）14:00～

参加 ・和田町自治会代表1名・北東包括支援センター1名・有識者1名・入居者表者
・所長・介護リーダー

議題 ①入居者の生活状況とADL・サービスの状況 ②活動状況の報告 ③運動会の様子について
④研修会実施報告 ⑤その他

第五回 運営推進会議 令和8年1月28日（水）14:00～

参加 ・和田町自治会代表1名・北東包括支援センター1名・有識者1名・所長

議題 ①入居者の生活状況とADL・サービスの状況 ②活動状況の報告 ③クリスマス会の様子について
④研修会実施報告 ⑤その他

第六回 運営推進会議 令和8年3月25日（水）14:00～

参加 ・和田町自治会代表1名・北東包括支援センター1名・有識者1名・ご家族代表者・所長・

議題 ①入居者の生活状況とADL・サービスの状況 ②活動状況の報告③いきいきサロンの様子について
④研修会実施報告 ⑤その他

デイサービスセンター山径



や生活に支障がある事などを適宜報告し、より充実したサポートを実施することが出来た。

⑧ その他日常生活全般にわたる介護

ご利用者の生活状況から、必要に応じてライフラインの確認や戸締り、鍵や衣類の管理、服薬支援や洗濯等を行い生活へのサポートも行った。

2、会議開催状況

会議名	開催時期	備 考
リーダー会議	毎月 1 回	利用状況、業務改善等
スタッフ・ケース会議	毎月 1 回	利用状況、業務改善等
ご利用者・スタッフの話し合い	随 時	数回実施（状態変化等）

3、ボランティア受け入れ状況（グループホーム山径共通）

個人・グループ数	年間延べ人数	内容
0 人	0 人	

4、利用者の状況

(1) 行事状況一覧

年 月 日	内 容	場 所	利用者数
R7. 4. 9	お花見会	山径ベランダ	3 名
5. 14	バーベキュー会	山径ベランダ	3 名
5. 16	ドライブ	県立美術館、緑ヶ丘公園	2 名
8. 8	夏祭り	山径ホール	3 名
9. 15	マジックショー	尚デイホール	2 名
9. 16	敬老祝賀会	山径ホール	3 名
10. 17	運動会	山径ホール	3 名
11. 12	ほうとう作り	山径ホール	3 名
11. 25	お寿司会	山径ホール	1 名
12. 25	クリスマス会	山径ホール	3 名
1. 19	お楽しみメニュー	山径ホール	1 名
2. 3	節分会	山径ホール	1 名
3. 3	ひな祭り	山径ホール	2 名
3. 24	花見会	山径ベランダ	3 名

*誕生日会～月ごと（行事食メニュー）

*防災訓練～年 2 回

尚古園指定居宅介護支援事業所



2、給付管理など実施状況

(項目)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
給付管理	37	33	34	35	36	37	36	35	36	37	37	36	429	35.8
委託予防	5	5	8	7	7	7	7	7	7	6	6	7	79	6.6
認定調査	0	2	2	2	3	2	2	2	2	3	2	4	26	2.3

3、研修やその他の事業等への参加状況

年 日	主な研修会等の参加状況
2025/4/25	18:00～社会福祉法人善隣会：全体会議：尚古園デイサービスにて、
5/21	12:30～16:30山梨県介護支援専門員協会：総会：県立文学館講堂
6/6	午後1時30分～午後4時00分：甲府市居宅介護支援事業者集団指導 甲府市総合市民会館1階芸術ホール
6/12	9:00～11:00ケアマネの会北東、事例検討会、 事例提供者：居宅介護支援事業所あい (要介護者の口腔管理について：歯科衛生士から高齢者、有病者の口腔ケアについて学ぶ)
6/24	13:30～15:00、善隣会50周年記念行事 15:00～評議委員選任委員会、
7/15	18:00～20:30「令和7年度 甲府市顔の見える関係づくり交流会」 山梨県立図書館イベントホール
8/22	16:00～第三者委員会
10/14	10:00～15:00在宅医療介護支援体制強化事業、窓口、対応：山梨県医師会館
11/16	6:30～和田町水道道清掃活動 地域の方と通勤道路の清掃活動
11/19	13:30～15:55 甲府市介護サービス事業者連絡協議会、地域密着型サービス事業所合同研修 オズプリンティング富士川悠遊館
11/27	14:00～地域自立支援マネジメント検討会：甲府相川ケアセンター 事例提供者：居宅介護支援事業所あい山野様、
12/10	13:00～17:00令和7年度介護認定調査員現任研修：オンライン参加
12/17	「適切なケアマネジメント手法」の手引き その3解説セミナー：オンライン研修 12月17日18:00～20:00、12月20日13:00～15:00
2026/2/7	16:00～第三者委員会
3/5	9:30～北東エリア：ケアマネ交流会、相川悠遊館2階会議室 「カスタマーハラスメントについて」健康科学大学：田村正人 講師]
3/17	18:30～20:30①安心終活サポート事業、甲府市社会福祉協議会：大瀬様、②身寄り のない方が亡くなった時の行政対応について：甲府市生活福祉課、 、山梨県立図書館イベントスペース、
毎月	・経営会議、事業所間連絡会議、例月報告、

サテライト尚古園居宅介護支援事業所



2、給付管理など実施状況

(項目)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
給付管理	38	42	40	41	39	40	41	40	39	39	39	41	479	39.9
委託予防	3	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	53	4.4
計	41	46	44	45	43	44	46	45	44	44	44	46	532	44

3、研修やその他の事業等への参加状況

年 日	主な研修会や説明会等への出席状況
2025/5/21	令和7年度 山梨県介護支援専門員総会 県立文学館 記念公園 「変っていくケアマネジメント・ニーズ-これからの介護支援専門員のあり方-」 講師：埼玉県立大学・慶応義塾大学 田中滋先生
2025/5/23	令和7年度2回目甲府市介護支援専門員支部会 アーク居宅会議室 役員決め等 県協会 施設部会役員
2025/6/6	甲府市顔後サービス事業者等集団指導 リッチダイヤモンド総合市民会館 1F 芸術ホール 居宅介護支援集団指導 研修：感染症対策について・高齢者虐待防止について
2025/6/11	令和7年1回目 山梨県介護支援専門員協会 合同部会 医師会館 部会打合せ及び役員決め等
2025/6/24	令和7年度3回目 甲府市介護支援専門員支部会 アーク居宅会議室 研修等進捗状況報告
2025/7/16	介護サービス事業者等運営指導実施
2025/7/17	令和7年度2回目 山梨県介護支援専門員協会 施設・居住系部会 医師会館 研修企画打合せ
2025/7/24	令和7年度4回目 甲府市介護支援専門員支部会 アーク居宅会議室 研修等進捗状況報告 インフルエンザ高用量HA ワクチン説明会 (株) 鍋林より情報提供
2025/8/25	令和7年度3回目 山梨県介護支援専門員協会 施設・居住系部会 医師会館 研修企画・進行打合せ
2025/9/19	令和7年度5回目 甲府市介護支援専門員支部会 アーク居宅会議室 研修等進捗状況報告
2025/10/3	第1回 居宅介護支援事業所合同研修会 わかば居宅会議支援事業所相談室 研修：感染症及びまん延防止について
2025/10/15	令和7年度 甲府市介護支援専門員支部会 スキルアップ研修 山梨県立文学館 1F 講堂 研修：ケアマネジメントのスキルアップはマナーから～基本に立ち返り良好な人間関係を深める～ 講師：株式会社エレガント・マナースクール 平林都氏
2025/11/13	令和7年度 第2回「ケアマネの会ほくとう」 北東公民館 研修：①適切なケアマネジメント手法を活用して支援を学ぶ 基本情報・アセスメントの23項目変更について 講師：ケアステーション地球人 CM 古本圭子氏 ②北東ほうかつより地域かかりつけ薬局の紹介
2025/11/21	令和7年度4回目 山梨県介護支援専門員協会 施設・居住系部会 医師会館 研修企画内容・参加者確認
2025/11/27	令和7年度5回目 甲府市介護支援専門員支部会 アーク居宅会議室 研修等進捗状況報告 研修：高齢者施設の為の感染管理セミナー COVID-19 の診療と with コロナの感染対策、高

令和 7 年度事業報告書

社会福祉法人 善 隣 会
理事長 廣 瀬 朱 實

〒400-0001 山梨県甲府市和田町 2948 番地の 6

TEL 055-253-7231 FAX 055-253-7228

<https://www.zenrinkai.or.jp>

E-mail honbu@zenrinkai.or.jp

令和 8 年 5 月発行